

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 6 月 1 日(2023.6.1)

【公開番号】特開 2022-85939(P2022-85939A)
【公開日】令和 4 年 6 月 9 日(2022.6.9)
【年通号数】公開公報(特許)2022-103
【出願番号】特願 2020-197707(P2020-197707)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 5 月 24 日(2023.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体枠と、該本体枠に開閉可能に設けられる扉枠と、を有する遊技枠側構成部と、
該遊技枠側構成部に着脱可能に設けられる遊技盤側構成部と、
所定の発光態様で発光可能な発光体と、
所定の音出力が可能な音出力部と、
所定の静止画または動画を表示可能な表示部と、
特別操作部の操作に基づいて特定期間を発生させることが可能な特定期間発生手段と、
遊技進行が不能な特定状態に制御する特定状態制御手段と、
遊技の演出を制御する演出制御手段と、を備える遊技機であって、
前記遊技盤側構成部は、第 1 遊技盤側構成部と第 2 遊技盤側構成部とから構成され、
前記演出制御手段は、前記第 1 遊技盤側構成部と前記第 2 遊技盤側構成部とが接続されて
いない場合に、前記発光体のうちの特定発光体を未接続に応じて発光させる報知態様及び
前記音出力部から未接続に応じた報知音を出力させる報知態様及び前記表示部に未接続に
応じた表示をさせる報知態様を含む報知が可能な報知手段を備え、
前記報知手段は、前記第 1 遊技盤側構成部と前記第 2 遊技盤側構成部とが接続されてい
ない場合に、前記特定期間の終了後の第 1 のタイミングで第 1 報知を実行し、前記第 1 のタ
イミングよりも後の第 2 のタイミングで第 2 報知を実行することが可能であり、
前記第 1 報知を実行する場合には、前記第 2 のタイミングが到来する前に前記第 1 遊技盤
側構成部と前記第 2 遊技盤側構成部とが接続されていない状態から前記第 1 遊技盤側構成
部と前記第 2 遊技盤側構成部とが接続されている状態に変化したとしても、前記第 2 のタ
イミングで前記第 2 報知を実行し、
前記特定発光体を実装される特定発光基板は、該特定発光体を実装される表実装面の略全
域に形成される絶縁被膜と、表実装面に形成される表実装面側配線パターンと電氣的に接
続されるランドと、を有し、且つ前記ランドは少なくとも外周縁部が表実装面の略全域に
形成される絶縁被膜で覆われ、
さらに、前記特定発光基板の表実装面に実装される前記特定発光体は白色の外装を備え、
且つ前記特定発光基板の表実装面に形成される絶縁被膜は白色であり、
前記特定発光基板の前記特定発光体を実装される表実装面の前方には、透光性を有し、且

30

40

50

つ光の屈折率を異ならせる特定装飾部が設けられる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記した目的を達成するために、本発明においては、

本体枠と、該本体枠に開閉可能に設けられる扉枠と、を有する遊技枠側構成部と、

該遊技枠側構成部に着脱可能に設けられる遊技盤側構成部と、

所定の発光態様で発光可能な発光体と、

所定の音出力が可能な音出力部と、

所定の静止画または動画を表示可能な表示部と、

特別操作部の操作に基づいて特定期間を発生させることが可能な特定期間発生手段と、

遊技進行が不能な特定状態に制御する特定状態制御手段と、

遊技の演出を制御する演出制御手段と、を備える遊技機であって、

前記遊技盤側構成部は、第１遊技盤側構成部と第２遊技盤側構成部とから構成され、

前記演出制御手段は、前記第１遊技盤側構成部と前記第２遊技盤側構成部とが接続されて

いない場合に、前記発光体のうちの特定発光体を未接続に応じて発光させる報知態様及び

前記音出力部から未接続に応じた報知音を出力させる報知態様及び前記表示部に未接続に

応じた表示をさせる報知態様を含む報知が可能な報知手段を備え、

前記報知手段は、前記第１遊技盤側構成部と前記第２遊技盤側構成部とが接続されてい

ない場合に、前記特定期間の終了後の第１のタイミングで第１報知を実行し、前記第１のタ

イミングよりも後の第２のタイミングで第２報知を実行することが可能であり、

前記第１報知を実行する場合には、前記第２のタイミングが到来する前に前記第１遊技盤

側構成部と前記第２遊技盤側構成部とが接続されていない状態から前記第１遊技盤側構成

部と前記第２遊技盤側構成部とが接続されている状態に変化したとしても、前記第２のタ

イミングで前記第２報知を実行し、

前記特定発光体の実装される特定発光基板は、該特定発光体の実装される表実装面の略全

域に形成される絶縁被膜と、表実装面に形成される表実装面側配線パターンと電氣的に接

続されるランドと、を有し、且つ前記ランドは少なくとも外周縁部が表実装面の略全域に

形成される絶縁被膜で覆われ、

さらに、前記特定発光基板の表実装面に実装される前記特定発光体は白色の外装を備え、

且つ前記特定発光基板の表実装面に形成される絶縁被膜は白色であり、

前記特定発光基板の前記特定発光体の実装される表実装面の前方には、透光性を有し、且

つ光の屈折率を異ならせる特定装飾部が設けられる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50